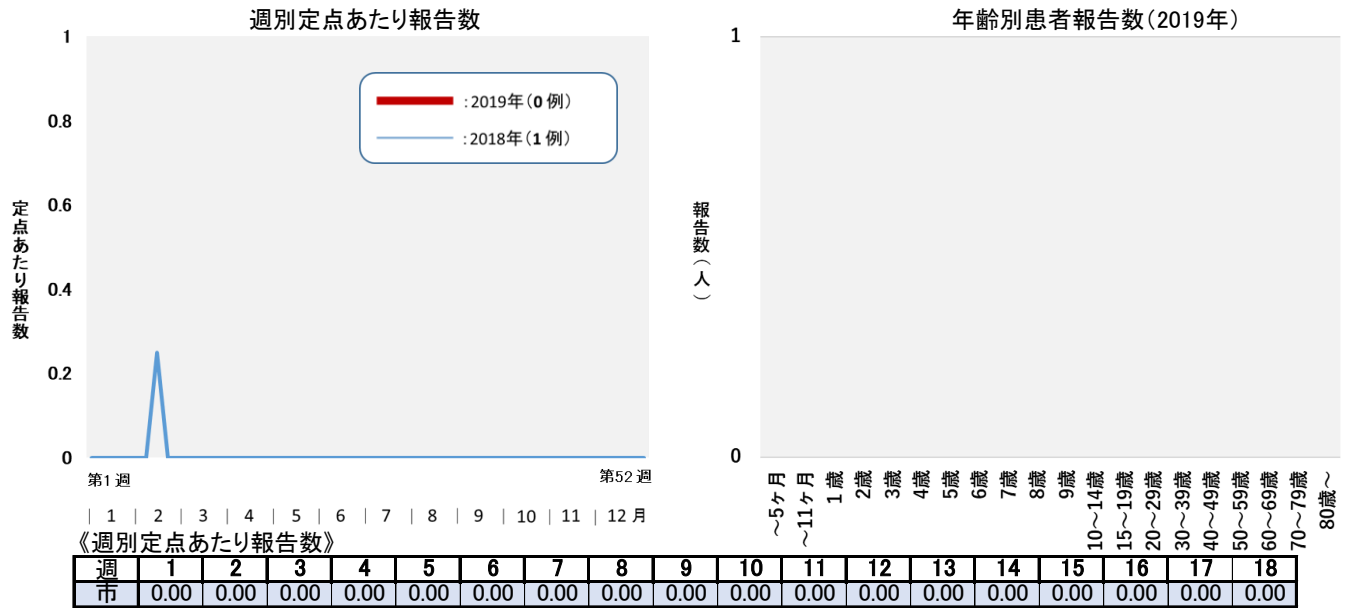


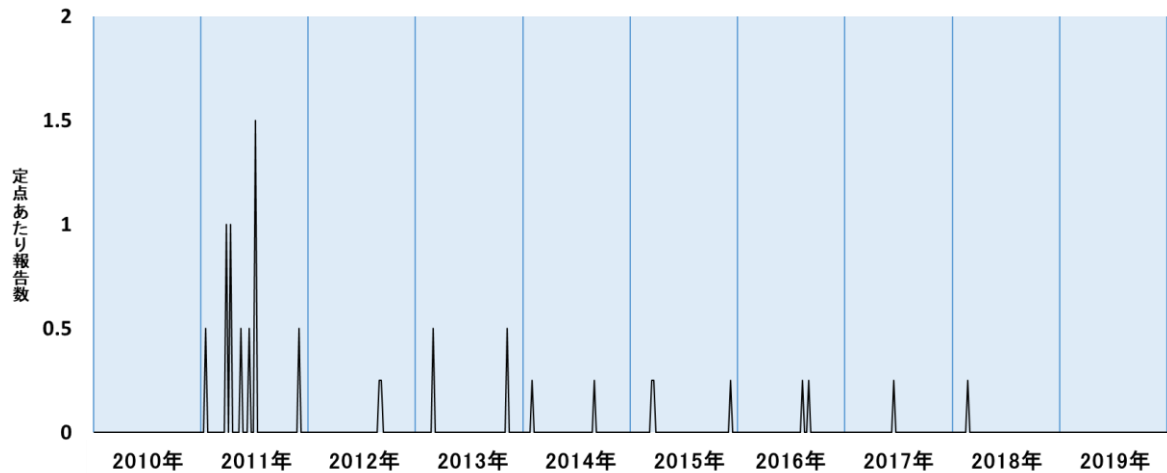
4) 基幹定点把握疾患 (週報)

ア 細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)

2019年の細菌性髄膜炎の報告数はなかった。

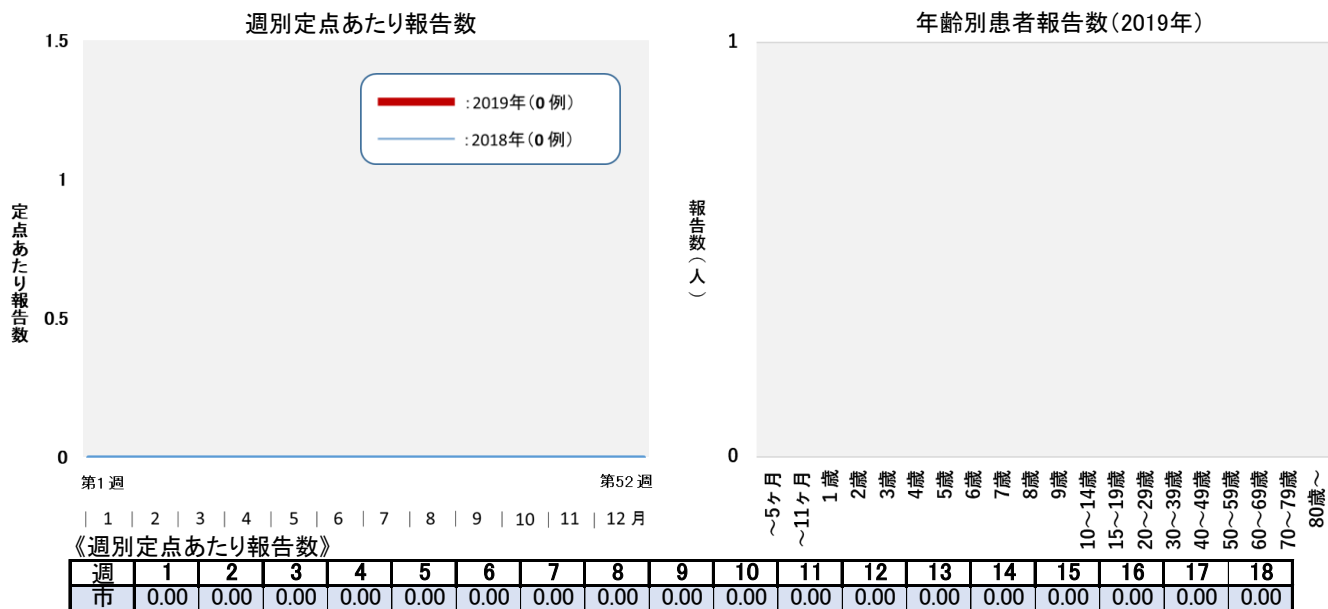


定点あたり報告数 経年変化(2010年第1週~2019年第52週)



イ 無菌性髄膜炎

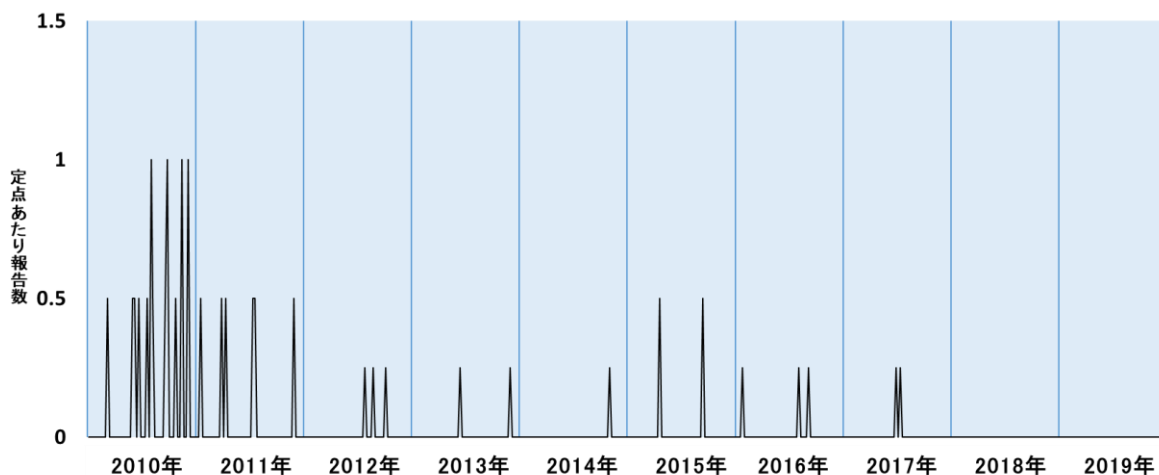
2018年以降、無菌性髄膜炎の報告はない。



週	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

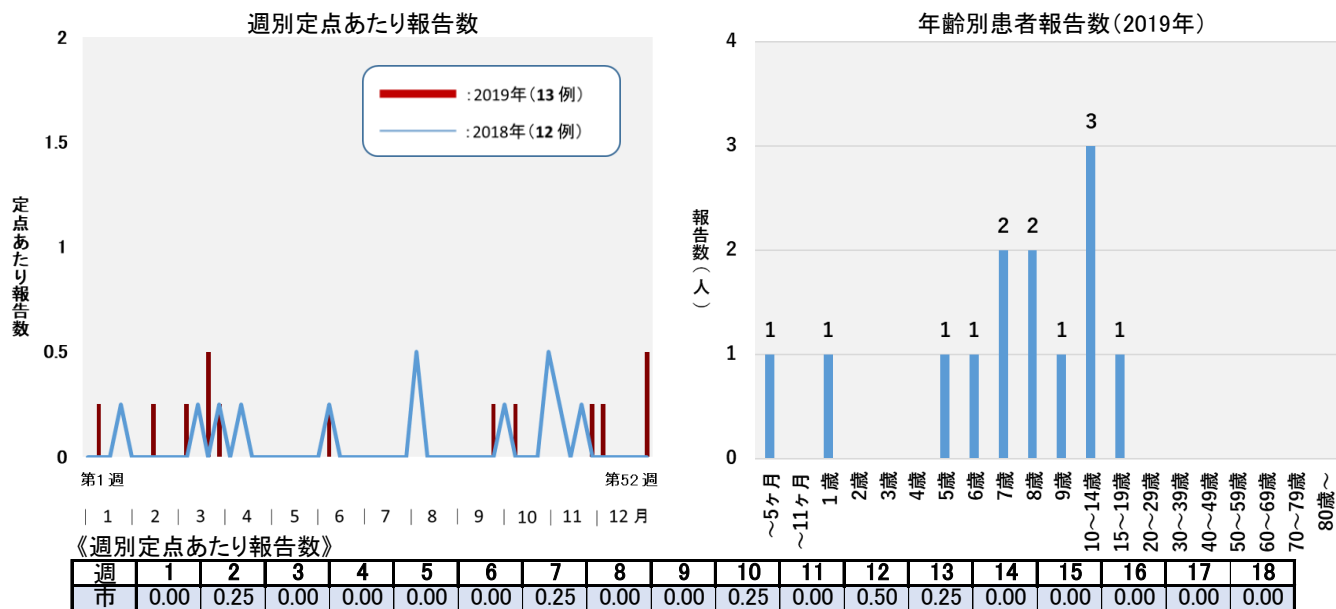
週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	平均
市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

定点あたり報告数 経年変化(2010年第1週~2019年第52週)



ウ マイコプラズマ肺炎

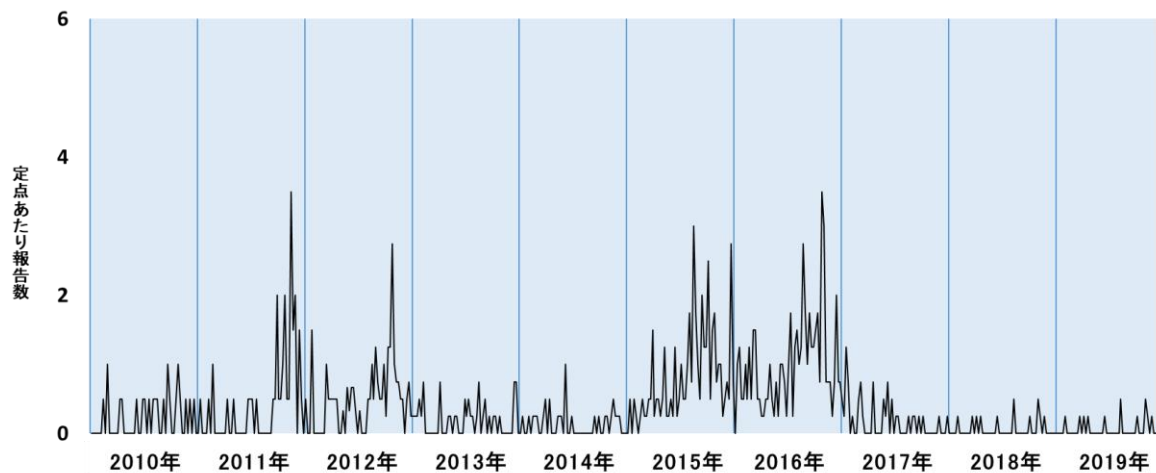
2019年のマイコプラズマ肺炎の報告数は13人、定点当たりの報告数の年平均は0.06であり、ここ10年の定点当たりの報告数の平均は0.43であった。



週	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

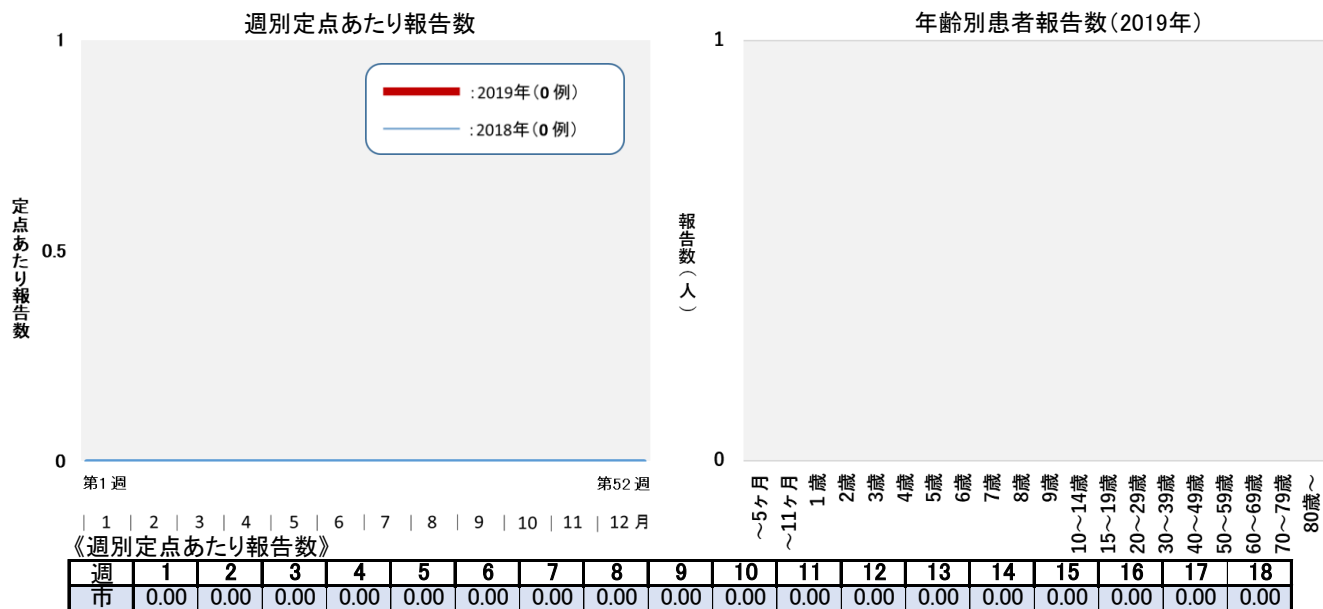
週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	平均
市	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.25	0.00	0.00	0.00	0.50	0.06

定点あたり報告数 経年変化(2010年第1週～2019年第52週)

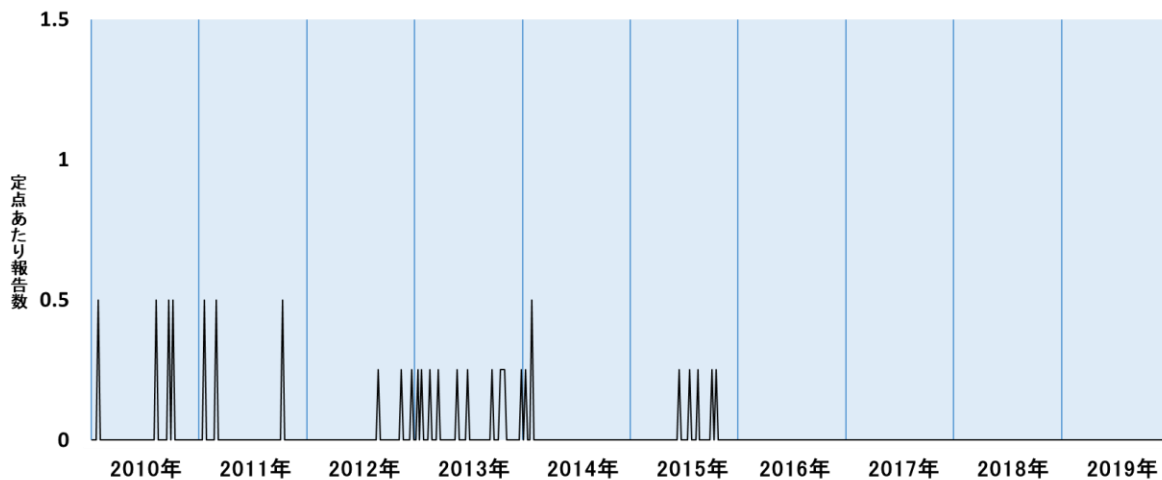


エ クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2016年以降、クラミジア肺炎の報告はない。



定点あたり報告数 経年変化(2010年第1週～2019年第52週)

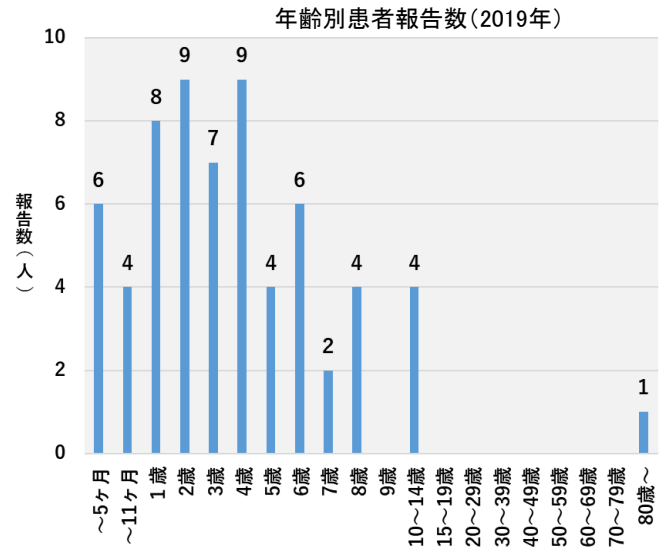
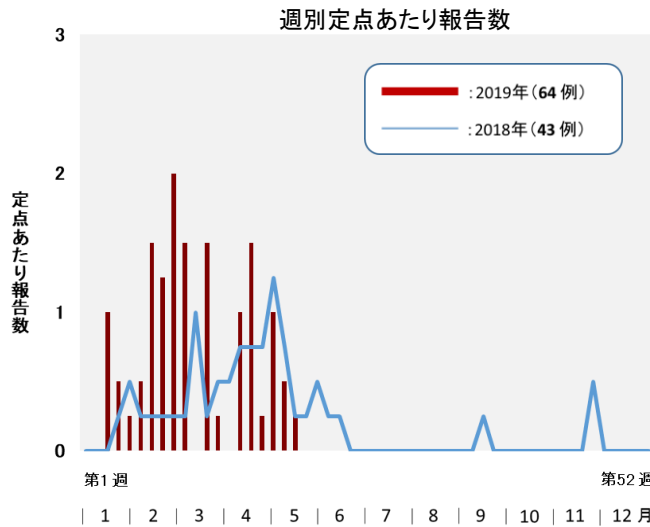


※2013年10月14日に新たに追加

オ 感染性胃腸炎（ロタウイルスが病原体であるものに限る）

2019年の感染性胃腸炎（ロタウイルスが病原体であるものに限る）の報告数は64人、定点当たりの報告数の年平均は0.28であり、報告が始まってからの6年間（2013年は除く）の定点当たりの報告数の平均は0.22であった。

年齢別患者報告数は2歳、4歳の9人が最も多く、1歳の8人、3歳の7人と続いた。



《週別 定点あたり報告数》

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
市	0.00	0.00	1.00	0.50	0.25	0.50	1.50	1.25	2.00	1.50	0.00	1.50	0.25	0.00	1.00	1.50	0.25	1.00

週	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
市	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	平均
市	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.28

定点あたり報告数 経年変化(2010年第1週～2019年第52週)※2013年10月14日に新たに追加

